

## 第3回 県政150周年記念事業実施本部会議 議事録

### 1 開催日時

令和7年12月26日（金）16：20～16：30

### 2 議事内容

#### ○鈴木副知事

ただいまから県政150周年記念事業実施本部会議を始めます。

早速議題の1 県政150周年記念主催事業について、2 県政150周年記念・官民ネットワークの参加状況について、一括で文化スポーツ局長。

#### ○文化スポーツ局長

それでは資料4ページ目、資料1－1を御覧ください。

議題1、県政150周年記念主催事業についてですが、まず記念事業全体の立てつけにつきましては、県が実施主体となる主催事業と、市町村や民間企業などが県と連携して実施する連携事業を両輪とし、互いに相乗効果を図りながら展開してまいります。

資料右側、県が行う主催事業の実施概要ですが、令和8年1月から3月に実施予定の令和7年度分としては、大ゴッホ展などの特別企画をはじめ、既存のコンクールやコンテストにおける150周年賞の創設、150周年プレゼントや商品製作、150周年パネル展示等の情報発信の4類型で合計36件の取組を進めてまいります。

なお、令和8年4月から12月に実施予定の令和8年度分の主催事業につきましては、現在事業実施に向けて別途調整を進めております。

令和7年度実施の各取組の概要につきましては、次のページ、資料1－2の一覧を御確認ください。

なお、資料右側ですが、来月1月8日には記念事業第1号として、VISIT Fukushimaアンバサダーをつとめる書道家 千葉清藍さんと、福島西高校書道部による書道パフォーマンスを軸としたオープニングイベントを実施いたします。

次に議題2、県政150周年記念・官民ネットワークの参加状況についてですが、資料2を御覧ください。

県政150周年を広く発信していくため、記念事業の基本理念に共感し、記念事業の担い手として協力頂ける市町村、民間企業及び各種団体を、福島県政150周年記念・官民ネットワークとして、10月より募集開始したところですが、12月24日現在190件の御参加を頂いております。

今後、各団体が取り組む連携事業の実施に当たり、市町村や民間企業等と一緒にとなって緊密に連携しながら事業展開を図ってまいります。

説明は以上です。

#### ○鈴木副知事

それではこの件に関して何かござりますか。

それでは、原案のとおり進めていくことといたします。

知事からお願いします。

## ○内堀知事

年明け令和8年、いよいよ現在の福島県が誕生してから150年という大きな節目の年、県政150周年を迎えます。

本日の本部会議では、県政150周年記念主催事業及び1月8日のオープニングイベント、また、10月15日から、募集開始した官民ネットワークの参加状況について報告がありました。

これまで先人の皆さんのが困難に立ち向かってきた挑戦の歴史を、新たな福島を創造する挑戦の未来へつなぐとともに、先人たちが守り育んできた誇りを、次の世代の郷土に対する誇りへつなげていけるよう、県政150周年の来年1年間を通して官民一体となって取り組んでいきたいと思います。

市町村をはじめ、多くの企業団体の皆さんに趣旨に賛同していただき、御参加を頂きました。

皆さんの御協力に感謝しますとともに、県としても皆さんと連携をしながら、オールふくしまで盛り上げていくことができるよう、各部局においてもしっかり取り組んでください。

## ○鈴木副知事

以上で、会議を終了します。